

# 2026 年度事業計画書および収支予算

## 1. 事業運営方針

- (1) 2050 年カーボンニュートラルの実現に向けた動きが進む中、消費者や電気に関わるサブユーザーなどへ、家庭の電気やヒートポンプ機器を始めとする高効率機器、最新の家電機器について情報提供するとともに、電気機器と太陽光発電、電気自動車、蓄電池などを活用した省エネで地球にやさしい快適な暮らしを提案する。
- 会員等の協力を得ながら、電気機器の省エネ性や経済性、快適性などを訴求するとともに、省エネルギー住宅や太陽光発電などと家庭の電化を組み合わせることが、省エネ性を高めてカーボンニュートラルに貢献すること、また、災害に強い暮らしにつながることを訴求する。
  - 収益事業については、会員の意見等を反映し会員各社の事業活動に役立つことを基本に推進する。
- (2) 事業継続を図るための事業運営基盤の強化を図る。
- 2020 年度以降、刊行物販売部数や会費口数の減により収入が減少傾向。支出も減少傾向であるが、収入から支出を差し引いた額がマイナスとなっている。魅力ある刊行物の編集に努めていくことを前提に、引き続きコストダウンや収入増に向けた取り組みを強化していく。とくに 2026 年度は、今後の収支の均衡が図れるよう、会員各位の意見も踏まえながら、収支改善に向けた諸対策を検討・立案する。

## 2. 実施事項

(1) 収益事業 定期刊行物「月刊誌 ALLE Smart Life」の継続発行

(2) 収益事業 刊行物「でんき DE ハウジング」の継続発行

(3) 各種刊行物の目標発行部数

- ・月刊誌 ALLE Smart Life 年間発行部数 66,700 部
- ・でんき DE ハウジング 発行部数 8,500 部

(6) 運営等に関する会議を次の通り開催する。

月	運営のための会議	編 集 委 員 会	
4	・経理及び事業監査	・月刊誌編集委員会	
5	・運営委員会（書面） ・第 78 回定時社員総会		・刊行物編集委員会（書面）
6		・月刊誌編集委員会	
7			・刊行物編集委員会
8		・月刊誌編集委員会	
9			
10		・月刊誌編集委員会	・刊行物編集委員会（書面）
11	・運営小委員会		
12		・月刊誌編集委員会	
1	・事業計画策定家電 WG		
2	・運営委員会	・月刊誌編集委員会	
3	・臨時社員総会(2027 年度事業計画)		

\*やむを得ず役員が任期中に交替する必要がある場合は、臨時総会を開催し選任する。

\*業務運営の円滑・効果的な推進や組織強化を図るため、状況に応じ、上記以外の時期にも会議等を開催する。

### 3. 2026 年度事業収支予算

(1) 2026 年度の正味財産増減計算書は次の通り。

単位：千円

区 分 科 目	2026 年度予算 (A)	2025 年度予算 (B)	差 額 (A-B)
① 基本財産運用益	0	0	0
② 受 取 会 費	3,225	3,240	△ 15
③ 事 業 収 益	33,489	35,135	△ 1,645
④ 雑 収 益	0	0	0
経常収益計	36,715	38,375	△ 1,660
① 事 業 費	36,009	36,427	△ 417
② 管 理 費	3,226	3,298	△ 72
経常費用計	39,235	39,726	△ 490
当期経常増減額	△ 2,520	△ 1,350	△ 1,117
当期一般正味財産増減額	△ 2,520	△ 1,350	△ 1,117
一般正味財産期首残高	43,489	44,242	△ 752
一般正味財産期末残高	40,968	42,891	△ 1,923

注) 千円未満切り捨てのため、合計額等が合わない場合がある。